

令和 2 年度（2020 年度）当初予算（案）における
教育・子育て等に関連する主な事業
（抜粋）

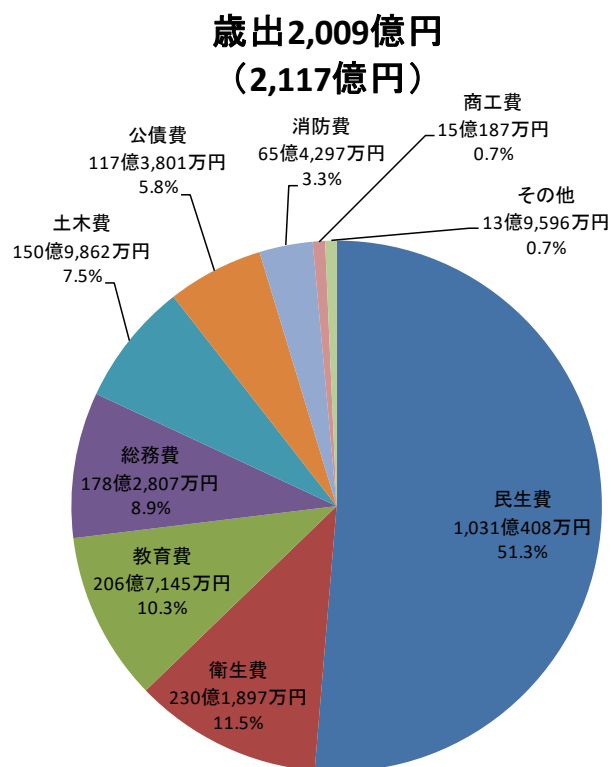
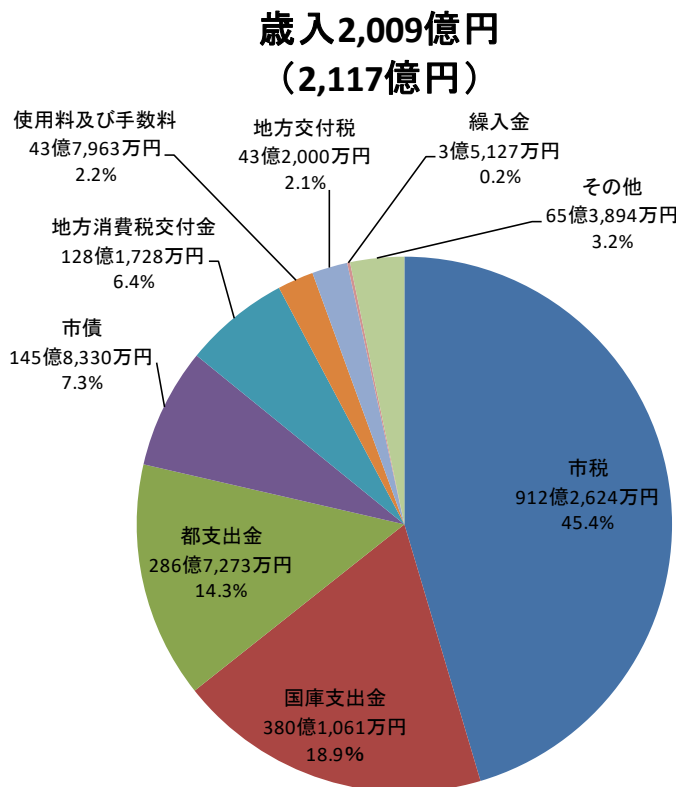
令和元年度（2019 年度）
第 3 回 総合教育会議

令和2年度（2020年度）予算（案）の概要

1 予算規模

一般会計予算規模 2,009億円（2,117億円 △5.1%）

（ ）は前年度当初予算額 増減率



予算総額 4,097億円（4,153億円 △1.4%）

区分	令和2年度 (2020年度)	令和元年度 (2019年度)	前年度比	増減率
一般会計	2,009億円	2,117億円	△108億円	△5.1%
特別会計	1,841億7,205万円	2,035億9,645万円	△194億2,440万円	△9.5%
公営企業会計	245億9,377万円		245億9,377万円	皆増
合計	4,096億6,582万円	4,152億9,645万円	△56億3,063万円	△1.4%

2 歳入〔一般会計〕

科 目	予算額	前年度比	増減率	主な増減の理由
市 税	912億 2,624万円	622万円	0.0%	法人市民税の減、固定資産税・都市計画税の増など
国 庫 支 出 金	380億 1,061万円	△ 29億 6,729万円	△7.2%	いずみの森小中学校整備、プレミアム付商品券事業の減など
都 支 出 金	286億 7,273万円	△ 1億 1,578万円	△0.4%	子どものための施設等利用給付の増、介護医療院への転換整備補助の減など
市 債	145億 8,330万円	△ 53億 3,890万円	△26.8%	いずみの森小中学校整備、給食センター整備の減など

3 歳出〔一般会計〕

科 目	予算額	前年度比	増減率	主な増減の理由
民 生 費	1,031億 408万円	△ 5億 411万円	△0.5%	保育施設の整備、国民健康保険事業特別会計への繰出金の減など
衛 生 費	230億 1,897万円	△ 6億 5,527万円	△2.8%	戸吹清掃工場延命化対策の減など
商 工 費	15億 187万円	△ 7億 8,105万円	△34.2%	プレミアム付商品券事業の減など
土 木 費	150億 9,862万円	△ 16億 9,908万円	△10.1%	マルベリーブリッジの延伸、市営住宅泉町団地の建替の減など
教 育 費	206億 7,145万円	△ 63億 8,542万円	△23.6%	いずみの森小中学校整備、給食センター整備の減など

4 市債の状況（全会計）

令和2年度(2020年度)末 現債額	令和元年度(2019年度)末 現債額 ※	増減
2,006億 8,774万円	2,002億 6,848万円	4億 1,926万円

※ 令和元年度（2019年度）末現債額は、2月補正予算までを反映した額

5 基金の状況（全会計）

区 分	令和2年度(2020年度)末 現在高	令和元年度(2019年度)末 現在高 ※	増減
財 政 調 整 基 金	90億 7,952万円	90億 6,945万円	1,007万円
公共施設整備保全基金	61億 7,994万円	60億 8,524万円	9,470万円
子ども・若者基金	4億 5,245万円	4億 5,100万円	145万円
そ の 他	92億 2,657万円	98億 1,798万円	△5億 9,141万円
計	249億 3,848万円	254億 2,367万円	△4億 8,519万円

※ 令和元年度（2019年度）末現在高は、2月補正予算までを反映した額

教育・子育て等に関連する新規・拡充事業

1 オリンピック・パラリンピック関連事業

新:新規事業 充:拡充事業

NO.	事業名	区分	内容(事業費)	所管課
1	東京2020オリンピック・パラリンピックに向けた取組推進	充	<p>【東京2020大会に向けた取組推進】(108,565千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・聖火リレーや自転車競技(ロード)の開催支援 ・臨場感を味わえるコミュニティライブサイトの運営 ・東京2020大会の記憶を後世に遺す取組 ・ホストタウンとしてアメリカのクライミングチーム及び台湾のパラ・パワーリフティングチームの事前キャンプ受入れによる国際交流の推進 	オリンピック・パラリンピック推進室
		新	<p>【国際スポーツ大会開催支援】(1,838千円)</p> <p>令和3年度(2021年度)のIFSCボルダリングワールドカップ八王子2021の開催を支援するとともに、新たな国際スポーツ大会の開催を支援する。</p>	
2	文化芸術活動の推進	充	<p>【多摩伝統文化フェスティバル開催】(8,000千円)</p> <p>東京2020大会開催にあたり、内容を充実して実施する多摩伝統文化フェスティバルへの支援を充実する。</p>	市民活動推進部 学園都市文化課
3	次世代育成支援	新	<p>【(仮称)はちりんピックの開催】(5,000千円)</p> <p>東京2020大会のレガシーとして、就学前児童とその保護者が運動種目を体験する(仮称)はちりんピックを開催する。</p>	子ども家庭部 子どものしあわせ課
4	国際理解教育の推進	充	<p>【学校企画事業の推進】(68,154千円)</p> <p>各学校が企画提案する「豊かな国際感覚を身に付けることができる」取組について支援を行う。また、東京2020大会のレガシーを継承するため、東京都から配分される観戦チケットを活用し、全ての児童・生徒が直接大会を観戦する機会を提供する。</p>	学校教育部 指導課

2 地域づくり推進事業

新:新規事業 充:拡充事業

NO.	事業名	区分	内容(事業費)	所管課
5	地域づくり推進事業	充	<p>【地域づくり推進事業】(28,258千円)</p> <p>中学校区を基礎単位とした各地域において、地域の活動団体などが主体的に課題解決に取り組み、安心して生活できるよう「地域づくり」を推進する。</p> <p>令和2年度(2020年度)は、「地域づくり推進基本方針」に基づき、「(仮称)地域づくり推進会議」を設置するとともに、地域課題を解決するため、2校区をモデルとした「地域別推進計画」の策定を進める。また、各地域における課題を把握するため、中学校区を基礎単位としたワークショップを「長期ビジョンの策定」と合同で実施するほか、市民に地域づくりに関する取組の趣旨を周知するため、市民フォーラムを開催する。</p>	都市戦略部 都市戦略課、 総合経営部 経営計画第一課・ 第二課

3 学校教育関連事業

NO.	事業名	区分	内容(事業費)	所管課
6	子どもの安全対策	充	【小学校通学路への防犯カメラ設置経費】(5,775千円) 保護者、地域、警察などによる合同点検の際、防犯カメラの設置が犯罪抑止に効果的であるとされた箇所に、通学路防犯カメラを増設する。 設置台数 15台	学校教育部 保健給食課
7	家庭との連携	充	【家庭と子どもの支援員謝礼・スーパーバイザー謝礼】(5,586千円) 家庭と子どもの支援員及びスーパーバイザーの配置校を拡大し、更なる相談体制の充実を図る。 配置校 9校 → 14校	学校教育部 指導課
8	学力向上	新	【スピーキング力の向上】(550千円) 令和3年度(2021年度)から都立高等学校入試において「話す」力を評価するためスピーキングテストが導入されることから、英会話アプリケーションを導入し、個々の学力に応じた授業を実施する。	学校教育部 指導課
		新	【プログラミング教育の推進】(16,555千円) 新小学校学習指導要領において新たにプログラミング教育が必修化されることから、効果的な授業を実施するための「プログラミング教育教材」を導入する。	
		充	【アシスタントティーチャーの配置】(67,054千円) 一人ひとりの学力に応じたきめ細かな学習指導を推進するためアシスタントティーチャーの増員を図る。 会計年度任用職員(アシスタント職)報酬等 36→43人	
9	がん教育の推進	新	【がん教育の推進】(988千円) がんに関する知識及びがん患者に関する理解を深めるため、中学校2年生における保健体育の授業で医師によるがん教育を実施する。	学校教育部 指導課
10	奨学金の支給	充	【一般奨学金】(48,829千円) 高等学校等に在籍し、成績良好、身心健全で経済的理由により修学が困難な生徒に対して教育を受ける機会を提供するための一般奨学金の月額支給額を増額する。 支給額 月額10,000→11,000円	学校教育部 教育支援課
11	情報教育の基盤整備	充	【教材提示装置賃貸借料】(51,444千円) ICTを活用したわかりやすい授業を実践するため、教材提示装置(書画カメラ及びプロジェクタ)を追加配備する。	学校教育部 教育総務課
		新	【GIGAスクールアドバイザー謝礼】(2,400千円) 国が推進する、子どもたち一人ひとりに個別最適化され、創造性を育む教育ICT環境をめざす「GIGAスクール構想」実現のため、幅広い知見を持つスクールアドバイザーを新たに配置する。 ※参考 令和元年度2月補正 校内通信ネットワーク整備(27.3億円)	

NO.	事業名	区分	内容(事業費)	所管課
12	部活動の推進	充	【部活動指導員報酬等】(25,516千円) 更なる教員の負担軽減及び部活動の充実を図るため、教員に代わって指導や大会への引率にあたる部活動指導員を増員する。 配置校数 8校→12校	学校教育部 指導課
13	給食センターの整備	充	【給食センターの整備】(514,309千円) 3施設目(元横山)の整備工事を進めるとともに、4施設目(楡原)ほか1施設の設計等に着手する。	学校教育部 保健給食課
14	いじめ防止対策	充	【いじめ防止対策】(25,191千円) 「学校心理学」の専門的知識と技能に基づく知見などをスクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラーに指導助言するための学校心理士スーパーバイザーを配置するほか、学校が直面する対応困難な問題等について中立的な立場から法的な助言を行うためのスクールロイヤーを配置する。また、全中学校でいじめ防止についての講演を行う。	学校教育部 教育総務課、 指導課

4 子育て支援関連事業

NO.	事業名	区分	内容(事業費)	所管課
15	子育てプロモーションの推進	新	【子育て応援情報の提供】(20,327千円) 新たに子育てブランドブックを作成するほか、パパ・ママ子育て応援サイト・アプリによる多様な情報提供を開始する。	子ども家庭部 子どもの しあわせ課
16	次世代育成支援	新	【高校生によるまちづくり提案事業】(100千円) 高校生によるまちづくり提案事業を実施し、若者のまちづくりに参画する気運の醸成を図る。	子ども家庭部 児童青少年課
17	保育施設の整備	新	【認定こども園施設整備】(174,660千円) 質の高い幼児教育・保育を一体的に提供することができる認定こども園の設置を推進するため、認定こども園化に向けた施設改修費等に対して補助する。	子ども家庭部 子どもの しあわせ課
18	地域子ども・子育て支援	充	【ショートステイ・トワイライトステイ】(17,199千円) 保護者の入院・介護等の事情における児童の自宅までの送迎が可能な体制を整備するとともに、特に支援が必要な家庭について、当日受入れを実施する。	子ども家庭部 子ども家庭支援セ ンター
19	保育サービスの推進	新	【医療的ケア児支援事業】(319千円) 医療的ケア児の受入れに必要な留意事項を示すガイドラインを作成する。	子ども家庭部 保育幼稚園課

NO.	事業名	区分	内容(事業費)	所管課
20	幼児教育・保育センターの運営	新	【幼児教育・保育センターの運営】(7,461千円) 幼児期における教育・保育の質の向上を推進するため、その中核的役割を担う「幼児教育・保育センター」を新たに設置する。	子ども家庭部 子どもの しあわせ課
21	市立保育所の管理運営	新	【使用済紙おむつ園内処理経費】(6,744千円) 保護者及び保育士の負担を軽減するため、使用済紙おむつの園内処分を実施する。	子ども家庭部 保育幼稚園課
		充	【市立保育所指定管理】(828,366千円) 保護者及び保育士の負担を軽減するため、使用済紙おむつの園内処分を実施するほか、多子世帯の負担軽減のため、全ての世帯の第3子以降の給食費を無償化する。 ※保育サービスの充実に伴う指定管理料加算 ・使用済紙おむつ園内処理 (291千円) ・多子世帯の給食費免除対象拡大 (1,512千円) ・保育士宿舎借り上げ支援 (2,583千円)	
22	学童保育所の管理運営	充	【学童保育所施設整備】(123,356千円) 待機児童の解消を図るため、児童数が増加している地域2か所に学童保育所を新たに整備する。	子ども家庭部 児童青少年課
23	子ども家庭支援センターの管理運営	充	【運営費】(130,587千円) 子育て家庭の相談体制の充実に図るため支援員を増員するとともに、これまで併任していた親子ふれあい広場事業を全て委託化し専任化を図る。また、児童虐待対策の強化を図るため、実務経験がある相談支援員を配置する。	子ども家庭部 子ども家庭支援センター
24	若者問題対策	新	【若者総合相談窓口】(21,449千円) 悩みを抱えた若者が気軽に相談でき、支援ネットワークの核となる若者総合相談窓口を新たに開設する。	子ども家庭部 児童青少年課
25	放課後子ども教室	充	【放課後子ども教室】(229,150千円) 週5日校を35校に拡大し、放課後の居場所づくりを学童保育所との連携により一体的に推進する。また、週5日校のうち3校で実施時間を午後6時までに延長し、子どもたちの更なる安全な居場所の確保に努める。 週5日校 30校→35校	生涯学習 スポーツ部 生涯学習政策課

5 生涯学習スポーツ関連事業

NO.	事業名	区分	内容(事業費)	所管課
26	生涯学習の振興	新	【講座・イベント情報システム構築委託料】(8,932千円) 人生100年時代を見据え、学び直しに役立つ講座情報を一元化したウェブサイトを構築する。	生涯学習 スポーツ部 生涯学習政策課
		充	【出張体験講座開催委託料】(1,119千円) 市民のだれもが生涯にわたり学ぶことができる環境の充実を図るため、イベント開催による学習機会の提供や学習情報の発信を行う。 実施校数 小学校6校→10校	
27	郷土資料館の管理運営	充	【郷土資料館の管理運営】(191,953千円) 八王子駅南口集いの拠点に整備する新郷土資料館への移転に向け、前年度に引き続き収蔵資料の整理及びデータベース化を行う。また、八王子駅南口集いの拠点への移転までの間、八王子駅付近に仮移転するとともに、歴史文化基本構想の情報発信拠点として本市の歴史遺産に関する資料の展示に向けた設計等を行う。さらに、郷土資料や遺跡調査の出土品などの収蔵品をより適切に管理するため、教育センター埋蔵文化財整理室の収蔵庫を改修する。	生涯学習 スポーツ部 文化財課
28	屋外運動施設の管理運営	充	【屋外運動施設の管理運営】(1,012,759千円) 富士森公園陸上競技場(東京フットボールセンター八王子富士森競技場)内に屋内運動施設を整備する。また、利用環境改善のため、富士森公園野球場(ダイワハウススタジアム八王子)や上柚木公園野球場の改修工事を行うとともに、上柚木公園陸上競技場について、多摩地区唯一である(公財)日本陸上競技連盟の第2種公認の更新に向けた実施設計を行うほか、西寺方グラウンドにトイレを新設する。	生涯学習 スポーツ部 スポーツ施設 管理課
29	甲の原体育館の管理運営	充	【甲の原体育館の管理運営】(110,672千円) 利用者の安全で快適な利用環境の確保及び施設の機能維持を図るため、大規模改修工事に向けた調査を実施する。また、隣接する東京婦人補導院・八王子少年鑑別所跡地の活用し、利便性の向上及び災害発生時における機能強化を図るため、整備活用方針を策定する。	生涯学習 スポーツ部 スポーツ施設 管理課